

「職員アンケート」集計結果のご報告

令和4年度からみあ2ツコニコ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	利用者が多い日は、動き回って遊ぶ子と、座って遊んでいる子に分けてスペースを示している。机は必要な時以外収納している。	
	2	職員の配置数は適切であるか	2	2	基本ご利用者様2名に対して1名のスタッフを配置するようにしている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2		できる限り段差などをなくすようにはしているが、手すりがなかったりしている。声掛けて対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		目標を具体化し、毎月目標を共有している。毎日打ち合わせを行い、数値の状況やご利用者様の現状についてを共有し、統一した支援を提供するようにしている。	パートスタッフの参画が今後の課題。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		アンケートとは別に、できる限り保護者様との関わりを設け、今の意向を聴き取りし支援へと落とし込んでいる。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		ホームページ公表・手紙配布。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			行っはいるが、頻度は年に1回なので少し足りないと感じている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		様々な研修を立案し実行できている。もっと研修の機会があってもいいと思う。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		担当スタッフを配置し、児発管と共に課題を分析し計画の案を作成し、保護者との面談で意見を聴き取り反映させている。	実支援時に、計画通りに行えていない部分がある。共通理解を深める場を設ける。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1		アセスメントツールの導入がない。 アセスメントツールの導入の考慮する。

適切な支援の提供

11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	担当制にして、担当者が作成しチームで共有している。	
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		イベントカレンダーを作成し、季節に合わせた内容を考え提供している。同じ活動が重ならないように、曜日や間隔を考慮している。	同じ内容の活動でも、以前の反省点を踏まえた改善を行い提供している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	基本的な流れは統一させている。土曜日や長期休みは時間に余裕があるので、普段できない活動を行うようにしている。	きめ細やかにできるように課題として取り組む。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		集団活動の中でも、個別に対応できる様グループ分けしたり、同じ工作でも内容を一部変更させ個々に合わせた内容にするなど行っている。	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		毎朝職員での打ち合わせを行い、スタッフさん向けに日誌を作成し、それを確認してもらっている。	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		4	問題点があった際は、事業所共有掲示板に挙げ問題提起し後日解決まで行えるようにしている。	特別時間を設けてはいないが、何かがあった際には話し合い共有している。サイボウズ上で共有フォルダに挙げ問題提起をしている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	2	日課表で記録している。	日課表への記載が少ないことが課題。できる限りルーティーン化ができるよう指導している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		3ヶ月でもモニタリングできる仕組みを構築中。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		できる限り、考えられうる限りは行うようにしている。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		会議の開催があれば参画している。基本児発管が行う。	

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		保護者を介して行うようにしている。急を要する場合は、直接連絡を取り合っている。 様々なスタッフがアンテナをはり、保護者やネット上の情報収集を行い対応している。(グループ内でも行っている。)	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			医療的ケアが必要な子の受け入れはしていない。	
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	可能な限り情報をいただける様保護者にはお願いしている。(書面などでいただいている。)	会社としての仕組みの構築が必要。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	2		書類は用意できているが、情報提供する仕組みはできていない。 仕組みの構築を行う必要がある。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3		連携はできていない。コロナ前は研修を受けていた。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			コロナ禍で自粛中だが、最大限の努力はしている。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	令和4年度第1回川口市自立支援協議会事業所連絡会に出席。	積極的な参加は出来ない。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1	担当スタッフが主となり気になることがあれば、都度保護者への報連相を実施し解決に動いている。連絡帳や送迎時に行っている。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2		面談時や、相談があった際は行っているが機会は少ない。 全体的に行えていないので、実施する仕組みの構築が必要。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		基本契約時に説明を行っている。	面談時や、相談があった際は行っているが機会は少ない。 全体的に行えていないので、実施する仕組みの構築が必要。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		可能な限り外部研修などで知識を得て対応している。	中学校高校進学や就職に向けた知識がまだ足りていないので、さらに勉強が必要。

保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			コロナ禍のため自粛中だが、保護者様が顔を合わせられる機会を設けている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		基本的に殆どないことではあるが、体制は整えており、手順も明確にしている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	会報などの発信はしていないが、ブログで活動の様子などをお伝えしている。また、事業所公開などでなるべく開けた事業所を目指している。見えますネットを配信している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4			外での会話などでは十分注意するよう教育している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			コロナ禍のため自粛中だが、最大限の努力を行い、開かれた運営を図っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		マニュアル化をして対応できている。	保護者への周知は足りていないと感じる。SNSなどの活用。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		定期的に行っている。最低基準+αしている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		虐待防止委員会の設置を行い、3か月に1回の委員会開催で対応している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	基本的な対応方法や説明・了承の方法などは行えている。	これから研修等行い、虐待委員会と一緒に会議も取り入れていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	保護者様から情報をいただき、表に示し周知を行い提供ミスが無いよう行っている。	医師の指示書はいただいている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		毎月複数枚の提出ができるよう周知徹底している。	気が付くと記入できなくなっているため、カンファレンス等で周知徹底していく。	